

ABC★ジャンプ!

高岡市立横田小学校
第4学年だより2月号
令和6年1月31日

「企画するって楽しいな。」

能登半島地震が起こってから、思い切り体を使って遊ぶことができない子供たちに、「4年生が発信し、何か体を動かす楽しいことができないかな。」と提案しました。初めは戸惑っていた子供たちでしたが、行動力のある子供が中心となって、運動会で盛り上がった『マイムマイム』を全校で踊る準備を始めました。実際に動き始めると、「俺らもやろうかな。」と、他の子も参加し、4年生全員で準備することになりました。全校放送で知らせる子供。1年生から6年生までの教室に話に行く子供。グラウンドの水たまりの周りに三角コーンを置く子供。冬の晴れた日、元気一杯にグラウンドを走り回り、鬼ごっこをしました。「楽しかった。また、したい。」と言う1年生の言葉に、思わず笑顔になった4年生です。体育館での『マイムマイム』や鬼ごっこ等、回を重ねるにつれ、段取りがよくなった子供たちから聞かれた言葉が、「企画するって、楽しいな。」でした。これまでは、企画された活動に参加しているだけでした。しかし、自分たちで考え、実行し、楽しんでくれている友達の姿を見たり喜んで言葉を聞いたりすることで、活動に対して達成感を感じたようです。



2月9日の学習参観では、子供たちが主体的に学習してきた総合的な学習の時間の発表会をします。

<真冬のグラウンドやビオトープの様子は?>

春、夏、秋、冬のビオトープや横田小学校の自然を観察してきた子供たち。今回は、大寒のビオトープを観察に行きました。「ビオトープに氷が張っている。」9月には水着を着て「温泉みたい。」と全身水につかっていた池が、一面氷に覆われているのです。それも、2cmに近い厚みの氷。子供たちは、歓声を上げて氷を割り、「大きい。」「厚い。」「冷たい。」と言いながら、取り始めました。「百聞は一見に如かず」。ビオトープの観察を通して自然を体感していました。



<お知らせ・お願い>

2月9日(金)の学習参観の日に合わせ、会議室前の廊下に、5年生で使用する裁縫道具の見本を展示します。希望される方は、注文用紙を2月16日(金)までに担任へ提出してください。

※ 運針布は、学校で一括購入します。

みんなの心を一つに大縄跳び大会

2月7日の大縄チャレンジ大会に向け、休み時間や体育の時間に練習をしています。4年生の目標は、全員で跳んで100回越えです。子供たちは、跳ぶ順番や縄を回す速さなどを相談しながら、本番に向けて頑張っています。友達のことを考え、声をかけたり励ましたりする姿が、多く見られてうれしくなります。